

浜田 会議所だより



HAMADA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY



北前船寄港地
外ノ浦
伝統芸能
石見神楽



浜田市まちなか交流プラザオープン 多世代交流の拠点に



来場者で賑わう会場



第2部 浜田高校生によるプロジェクト発表



第3部 島根県立大学による活動発表

令和5年7月30日、浜田市まちなか交流プラザが浜田商工会館1階に約40人の来場者があり、オープンをお祝いました。

オープン当日は、3部構成でオープニングイベントが開かれ、第1部のオープニングセレモニーでは、浜田市長の挨拶から始まり、来賓挨拶において当所会頭は、「若者と地域をつなぐ交流拠点として活気づき、高校生や大学生が地元就職に繋がるような場としていきたい」と述べました。第2部では、浜田高校生によるプロジェ

クト発表、第3部では、島根県立大学生による活動発表があり、学生達の多種多様な取組発表等に来場者も熱心に聞き入っていました。

同プラザは若者の居場所や多世代がつながる交流の場になる浜田の新しい交流拠点として期待を集めています。

同プラザの運営概要については本紙2ページに詳細を掲載してありますのでご確認ください。

< も く じ >

- 1 P 浜田市まちなか交流プラザオープン
- 2 P 浜田市まちなか交流プラザ運営概要
浜田市長・市議会議長への要望活動
- 3 P 浜田市長・市議会議長への要望活動
- 4 P 浜田市特産品協会総会
日本電信電話ユーザ協会浜田地区協会総会
「海の日」記念式典

- 5 P 青年部だより
- 6 P 会議所月報、出張経営相談会、
事業承継商談会、定例経営相談会
- 7 P 浜田市景況レポート
- 8 P 石州浜っ子夏まつり
石見神楽検定・講習会

浜田市まちなか交流プラザ 運営概要

【整備目的】

若者・学生・市民等の協働によるまちづくりの推進
 ・産・学・官・民の連携促進

・多様な属性や世代による「協働のまちづくり」の実践
 ・地域・経済界と若者との交流から新たな取組やチャレンジを促す

駅周辺の活性化と若者等の居場所づくりによる賑わい創出
 ・大型商業施設の撤退、空き店舗の増加、市街地の空洞化

・JR減便と列車待ちの高校生から学習スペースのニーズ
 ・高校魅力化と高大連携による地元就職・進学への推進、卒業後の「ターン促進」

【期待される効果】

・若者と地域をつなぐ交流拠点が創設される。
 ・島根県立大学と商工会議

所との包括協定に掲げる連携協力項目の実現が促進される。

・さらに幅広い分野で相互の連携が強化される。

・島根県立大学が地域の身近な存在として学生と高校生、市民との交流がより促進される。

・地元企業には島根県立大学を知ってもらい、学生には地元企業を知ってもらうことで、地元企業への就職機会が増える。

【当所の関わり方】

・施設運営主体の「はまだ協働学舎(きょうどうがくしゃ)フアンタス」との連携
 ・週1日の施設運営に関わる人的支援(職員配置)

・高校生や大学生が地元就職に繋がるような取り組みの実施
 ※「はまだ未来ネットワーク」との連携

※「はまだ未来ネットワーク」は、産・学・官・民の連携による「若者主体のネットワーク」を構築し、多様な属性が繋がり、

協働していくことで、元気で活力ある浜田市の実現を目指すために立ち上げられた組織。

【構成メンバー】

島根県立大学、魅力化コーディネーター、高大連携推進員、日本海信用金庫、ふるさと島根定住財団、島根県西部県民センター石央地域振興課、はまだ協働学舎フアンタス、まちづくりコーディネーター、浜田商工会議所



浜田市長・市議会議長へ要望書を提出

令和5年度浜田市長・議長要望について

恒例となった浜田商工会議所と石央商工会による合同の市長・議長要望活動が令和5年8月22日実施され、今後の予算編成に向けて重点的に措置が必要な20項目を要望しました。

当所からは正副会頭・専務が市役所を訪れ、要望書を手渡ししました。20項目は各部会から提案の11項目と県知事要望事項(浜田商工会議所関連)9項目を加えた内容を挙げています。



要望項目

I. 中小企業の総合支援について

1. 経済対策について

エネルギー・原材料価格等の高騰が続く中、国・県に対して継続して景気浮揚策を要請していただくとともに、市内における中小・小規模企業対策、雇用対策、地域活性化対策等について引き続き実施されたい。特に、人口減少・少子高齢化に直面している浜田市においては、都市圏に比べ遅れている社会資本への重点配分を国に働きかけられ、公共工事に積極的に投資するなど地場力を引き続き強化されたい。

2. 中小・小規模企業等の事業承継支援について

中小・小規模企業は人材不足や高齢化による後継者不在など、その経営環境は依然厳しい状況にある。加えてコロナ禍による影響が長期化したことから、事業者の廃業の増加が懸念される。地域経済の縮小に歯止めをかけるべく引き続き事業承継支援をお願いしたい。

II. 産業の振興について

1. 浜田漁港の機能充実と水産物の振興について

水産物の流通では、輸送トラック便の不足等に伴い浜田漁港全体の物流機能が脆弱化しているほか、冷凍冷蔵庫の不足による水産物のストック機能が低下している状況にある。今後、外来船の誘致等により漁獲高が増加した場合の対応として、公設の冷凍冷蔵庫を建設されたい。

・水産業界へのI・Uターン就労希望者へのサポートの充実(就労、住居等生活関連)について支援拡充を図られたい。

・「どんちっち三魚」として浜田市の特選水産ブランドとして魚種認定以外の魚種として剣先イカやバトウ、アナゴ、アンコウなどについてもブランド化を検討されたい。

2. 下水道整備計画に係る市内企業への優先発注について

・処理場建設工事については浜田市発注とし、地元

業者を最優先に選定すること。

稼働に当たった工事期間や費用面等の市民・事業者向けの説明や周知を徹底すること。

以上、2点についてお願いしたい。

3. プレミアム付はまだ応援チケットの継続発行について
諸物価の高騰による家計負担の増加や消費回復の遅れは顕著であることから応援チケットのプレミアム率を引き下げてでも継続発行をお願いしたい。

4. タクシー事業者への支援について
タクシー事業を公共交通機関として位置付けているならば乗合バス事業者と同等の赤字補填や支援をお願いしたい。

5. 低温(冷蔵・冷凍)倉庫を所有する流通事業者向け電気料金高騰に対する支援について
過去、浜田市は原油価格高騰対策として、貨物運送事業者へ応援給付金を支給した実績があることから、今回も同様の制度により流通事業者の負担軽減と事業継

続支援をお願いしたい。
6. 高速料金平準化制度の導入について
コロナ禍後の本格的な経済回復対策として、人流・物流を活性化するため、高速道路料金を平準化することにより低廉な料金での利用が可能となる制度の創設について、関係機関へ強力な働きかけをお願いしたい。

3. 観光スポットの入込数カウント機の整備について
浜田城跡、石見畳ヶ浦など、多くの観光客が来訪されるが、実際の来訪者数から分らないという状況である。浜田市を代表する景勝地において、来訪者を把握することにより、観光誘客促進を図ることが可能となる。早い段階でのカウント機設置をお願いしたい。

4. 浜田道高速バス(いさりび号)ノンストップ便復活について
浜田圏域に多くの観光客を呼び込むためには可能な限り利便性の向上を図る必要がある。ノンストップ便の復活に向け関係機関への働きかけをお願いしたい。

5. JR山陰本線の普通列車最終発車時刻の繰り上げ等について
JR西日本はダイヤ改正で深夜の利用客減少などを理由に、最終発車時刻の繰り上げや列車の減便を実施している。今後においては、更なる減便とならないよう地元事業者も対策に取り組むが、浜田市においてもJRに対し、これ以上の縮小とならないよう強力な働き

かけをお願いしたい。
6. 石見神楽伝承館の建設について
石見神楽の学術的な保存、伝統芸能の伝承及び全国に向けて発信していくためには、定期的な公演や認知度を高める施設の設置は必須であり、施設の建設についてお願いしたい。また、石見神楽の認知度向上による石見地域への誘客促進については、首都圏及び令和7年の大阪・関西万博を見据えた関西圏でのプロモーション・誘客対策を引き続きお願いしたい。

2. 重要港湾浜田港の機能充実について
圏域の経済活性化を促進するため、早期に大型船に対応した岸壁・整備等港湾機能の強化を促進されるようお願いしたい。また、現在施工中の新北防波堤については、引き続き整備促進をお願いしたい。

3. 石央物流団地の機能充実と新規造成について
大型物流センターやソリューションマルチテナントの誘致が可能となる敷地の確保として、第1期に続く第2期約21haの敷地造成について強力な支援をお願いしたい。

4. 矢原川ダムの事業推進について
矢原川ダム事業は、地域住民の安心・安全を確保するとともに、波及効果を含め地域に大きな経済効果がある。期待されている。現在、ダム堤体の本格着工に向けた準備工事が着々と進められており、引き続き着実な事業推進をお願いしたい。

5. 海上保安部の機能強化について
海上保安庁においては、わが国周辺海域における安全及び治安の確保を図るために海上保安体制の強化を掲げておられる。今後、日本海側の海上監視体制の強化にも取り組まれる予定である。ついては、浜田港を利用される船舶の安全な航行と、さらなる利活用促進のため、巡視船等の増強など、浜田海上保安部の機能強化に向けて関係機関へ働きかけをお願いしたい。

IV. 都市基盤の整備等について
現在、三桜酒造跡地の活用については、検討委員会の中で議論が交わされているが、跡地が公共活用として認められた場合は、浜田駅前周辺の新たな賑わい拠点となる施策の実現をお願いしたい。また、その途中の駅前商店街には岩多屋跡地の活用や老朽化が進むアーケード更新の課題があり、併せて検討をお願いしたい。

V. 浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について
浜田港は、国から重要港湾として指定を受け、海上輸送網の拠点として港湾機能の強化が図られている。一方で、地域経済を支える物流拠点として、官民一体となつて利用促進に取り組んでいる。海上自衛隊艦艇の浜田港寄港は、市民にとつての大きな安心と物資の補給などによる大きな経済効果が期待されている。ついては、海上自衛隊艦艇の物資補給基地の誘致に向け、引き続き関係機関へ働きかけをお願いしたい。

VI. 浜田海上保安部の機能強化について
海上保安庁においては、わが国周辺海域における安全及び治安の確保を図るために海上保安体制の強化を掲げておられる。今後、日本海側の海上監視体制の強化にも取り組まれる予定である。ついては、浜田港を利用される船舶の安全な航行と、さらなる利活用促進のため、巡視船等の増強など、浜田海上保安部の機能強化に向けて関係機関へ働きかけをお願いしたい。

浜田市特産品協会
総会



令和5年7月14日、第41回浜田市特産品協会総会(会長 江木修二)が鈴蘭別館において開催されました。総会は総会員33名に対して29名(本人出席14名、委任状出席15名)の出席会員により、上程された令和4年度事業報告及び令和4年度収支決算(監査報告)、令和5年度事業計画(案)及び令和5年度収支予算(案)はいずれも承認されました。

また、質疑応答では物産展、商談会出展に対する助成金や調査・研究のためのワーキンググループ立ち上げ等

についての応答がありました。総会後には懇親会も開催され会員同士親睦を深められました。

日本電信電話ユーザー協会
浜田地区協会
総会



令和5年7月25日、23年度公益財団法人日本電信電話ユーザー協会浜田地区協会

総会(会長 榎山陽介)が浜田ニューキャッスルホテルにおいて開催しました。総会には総会員34名に対して27名(本人出席11名、委任状出席16名)の出席会員により、上程された役員等の選任・退任(案)、22年度事業報告及び22年度収支決算(監査報告)、23年度事業計画(案)及び23年度収支予算(案)はいずれも承認されました。

総会後、NTT西日本のお知らせとして西日本電信電話株式会社島根支店事業推進室沖本室長からの説明

と講談師 神田京子さんによるDVD講演会が開催されました。



その後、懇親会が開催され会員同士情報交換をされ交流を図られていました。

「海の日」記念式典



令和5年7月28日、「海の日」記念式典(「海の日海洋環境連絡会21 会長 榎山陽介)が浜田ニューキャッスルホテルにおいて浜田市久保田市長様はじめ総勢33

名が出席し開催されました。冒頭で中国運輸局島根運輸支局坂井支局長より国土交通大臣式辞を代読していただき、海事関係功労者に対して感謝を述べられていました。

表彰式においては、初めに中国運輸局島根運輸支局長表彰3名、第八管区海上保安本部長表彰2名、公益財団法人海上保安協会舞鶴地方本部長表彰1名、最後に「海の日」海洋環境連絡会21会長表彰1団体が表彰されました。当会会長表彰では、水環境再生山陰ネットワークワーク会議(会長 今井聖造様)が海洋環境保全活



動にご尽力され多大な貢献をされたことに対し表彰されました。式典終了後、浜田海上保安部 部長 岡野敏彦様を講師に「海上保安の現況について」と題して記念講演会を行いました。内容は、海上保安部の組織概要や保有戦力、業務内容や中国船の日本領海への侵入への対応など海上の治安について講演をいただきました。

その後、記念祝賀会を行い、「海の日」の理解を深めると共に表彰者への労いや参加者同士の懇親を深めました。



SEINENBUxDAYORI

[浜田商工会議所 青年部だより - 9月号 -]

事務局：〒697-0027 島根県浜田市殿町124-2 TEL.0855-22-3025 FAX.0855-22-5400 E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

f 浜田YEG



県青連について講義する西元県青連会長



挨拶を述べる尾村会長



B B 大鍋フェスティバルを説明する杖田委員長



出向について講義する高野出向理事

8月例会について

総務委員会 富田 友里子

令和5年8月21日に青年部8月例会を浜田商工会館会議室にて開催しました。

BB大鍋フェスティバルの概要説明を行った後、今年度の島根県商工会議所青年部連合会主幹地域として、運営をしていく上での出席義務の確認や意義についてレクチャー形式で行いました。また事前に新入会員から集めた質問に答える時間もあり、青年部としての役割や使命を再確認することができました。



浜田商工会議所 青年部 会員募集

浜田商工会議所・会員事業所の経営者およびそれに準ずる、「若き地域経済人」で構成される青年団体です。個々の資質向上は元より、自企業の発展を目指し、浜田市の商工業の発展を図ることを目的としています。

■入会資格 「浜田商工会議所 会員事業所」の満49才未満の若手経営者、もしくはそれに準ずる方。

■年会費 36,000円

■問い合わせ

浜田商工会議所 青年部事務局
〒697-0027 浜田市殿町124-2
tel.0855-22-3025 fax.0855-22-5400
mail: yeg@hamada-cci.or.jp

浜田YEGホームページ
<http://www.hamada-cci.or.jp/yeg/>



会議所月報

第258回常議員会の報告 (7月11日開催)

協議事項

1. 会議所会員加入承諾について
[5月末会員数] 1,136 [6月末会員数] 1,134
[2023年4月1日現在商工業者数] 2,187
[組織率] 51.85%
加入事業所数 : 1 退会事業所数 : 3

4. 旧浜田商工会議所会館解体工事に伴う入札結果について
5. 「浜田商工会議所だより」アンケート調査について
6. エネルギー価格・物価高騰関連等への対応状況について
7. 出張経営相談会について
8. 輪島商工会議所「BUY浜田運動」視察研修で来浜について

報告事項

1. 中国経済産業局長表彰
役員表彰 常議員 浜田土建(株) 代表取締役
2. 浜田市長への要望について
3. 島根県知事への要望について

事業説明

「浜田市まちなか交流プラザについて」
説明者：浜田市地域政策部 定住関係人口推進課

出張経営相談会のお知らせ

「相談したいことがあっても、商工会議所までは遠くて行く時間がない・・・」
そんな遠方の事業者様・創業希望者様の利便性向上を図るために、各会場で経営相談会を実施しております。
当日は、経営指導員が「金融や税務相談」、「補助金のご紹介」等をさせていただきます。
当所までお越しいただく手間を省けますので、どうぞご利用ください。

出張経営相談会スケジュール

日程	場所	時間
10月12日(木)【予定】	石見まちづくりセンター後野分館	9:30～11:30
11月9日(木)【予定】	美川まちづくりセンター	9:30～11:30
12月14日(木)【予定】	周布まちづくりセンター	9:30～11:30
1月11日(木)【予定】	浜田卸商会館	9:30～11:30

〈問い合わせ先〉 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL: 0855-22-3025 FAX: 0855-22-5400

相談会開催のお知らせ

無料

事業の承継や引継ぎに関するご相談はこちら

創業相談や資金繰りに関するご相談はこちら

事業承継相談会

定例経営相談会

令和5年10月17日(火) 10時～16時

開催日

令和5年10月18日(水) 10時～16時

事業承継コーディネーター 村上 弘基 氏

相談員

日本政策金融公庫 浜田支店

〈問い合わせ先〉 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL: 0855-22-3025 FAX: 0855-22-5400

浜田市景況レポート 提供：日本海信用金庫

概況

1. 雇用状況

浜田管内における月間有効求人倍率(パートを含む)は、令和5年4月が1.47倍、5月が1.37倍、6月が1.47倍で推移し、3ヶ月間(4月～6月)の対前年同期比較でみると、前年の1.67倍に対し、今年は1.44倍と低下している。

令和5年6月の月間有効求人倍率、()内は令和4年6月

全 県	松江管内	出雲管内	大田管内	益田管内	浜田管内
1.45	1.40	1.42	1.18	2.02	1.47
(1.61)	(1.57)	(1.56)	(1.50)	(1.90)	(1.74)

(参考 資料出所 島根労働局職業安定部)

2. 漁業水揚高状況

令和5年4月～6月の漁業水揚高は、数量が3,378t、金額は862百万円となっており、前年同期と比較し、数量は25.2%の増加、金額は31.8%の増加となっている。

また、漁業種別水揚金額の増減では、沖合底曳が6.2%の減少、巾着は96.7%の増加、イカ釣は38.2%の減少等となっている。

(1) 水揚高 (t)

	令和3年 4月～ 6月	令和4年 4月～ 6月	対前年 同期増減比 (%)	令和5年 4月～ 6月	対前年 同期増減比 (%)
沖合底曳網	521	499	▲4.2	341	▲31.7
機船巾着網	1,969	1,876	▲4.7	2,838	51.3
い か 釣	73	60	▲17.8	23	▲61.7
定 置 網	70	122	74.3	67	▲45.1
一 本 釣	45	72	60.0	47	▲34.7
そ の 他	33	37	12.1	39	5.4
陸 送	40	33	▲17.5	22	▲33.3
合 計	2,752	2,698	▲2.0	3,378	25.2

(2) 水揚金額 (百万円)

	令和3年 4月～ 6月	令和4年 4月～ 6月	対前年 同期増減比 (%)	令和5年 4月～ 6月	対前年 同期増減比 (%)
沖合底曳網	272	241	▲11.4	226	▲6.2
機船巾着網	328	243	▲25.9	478	96.7
い か 釣	67	34	▲49.3	21	▲38.2
定 置 網	13	42	223.1	36	▲14.3
一 本 釣	26	30	15.4	30	0.0
そ の 他	16	16	0.0	20	25.0
陸 送	68	48	▲29.4	51	6.3
合 計	790	654	▲17.2	862	31.8

(参考 資料出所 浜田市産業経済部水産振興課)

3. 新設住宅着工戸数

※定例資料提供廃止のため省略しました。

4. 島根県信用保証協会保証承諾状況

島根県信用保証協会浜田支店における令和5年4月～6月の保証承諾は、124件の1,202百万円となっており、前年同期と比較し件数は43件の増加、金額は680百万円の増加となっている。

単位：件、百万円

支店別	令和4年4月～4年6月		令和5年4月～5年6月		増 減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
支店別						
浜田支店	81	522	124	1,202	43	680
益田支店	63	714	83	675	20	▲39
地区別						
浜 田 市	49	309	86	867	37	558
江 津 市	18	137	29	251	11	114
益 田 市	51	614	65	476	14	▲138
島根県計	556	4,553	663	5,722	107	1,169

(参考 資料出所 島根県信用保証協会)

5. 瓦の生産・出荷状況

石州瓦工業組合の調査によると、令和5年4月～6月の瓦の生産枚数は、1,966千枚で前年同期比70.4%の減少、出荷枚数は2,811千枚で同37.6%の減少となっている。

6. 公共工事請負契約状況

浜田地区における令和5年4月～6月の公共工事請負金額は、6,582百万円となっており、前年同期と比較し48.3%の減少、益田地区は4,266百万円で同1.1%の減少となっている。

単位：百万円

	令和4年 4月～6月	令和5年 4月～6月	対前年 同期増減比(%)
浜田地区	12,739	6,582	▲48.3
益田地区	4,315	4,266	▲1.1
津和野地区	2,292	3,253	41.9
川本地区	1,689	1,106	▲34.5
島根県合計	51,348	41,322	▲19.5

(参考 資料出所 西日本建設業保証(株)島根支店)

石州浜っ子夏まつり2023



令和5年8月5日、浜田の夏の一大イベント「石州浜っ子夏まつり」(浜っ子まつり振興会 会長 榎山陽介)が、浜田漁港周辺の会場で開催され、15千人(内お魚市場2千人、ゆうひパーク2千人)の来場者を魅了しました。

当日は花火やステージイベントの他にゆうひパーク浜田サマーフェスティバル(主催:浜田ロータリークラブ)や第2回はまたお魚市場周年祭(主催:はまだお魚市場)が同日開催され、各種出店や石見神楽上演で夏まつりを盛り上げていました。また、花火打ち上げの模様は石見ケーブルビジョンにより生中継で届けられました。

来場者は、「今年は屋台の出店もあり、花火も迫力満点で夏を感じることでできた」と述べられ、浜田の夏を楽しまれていました。

浜田の石見神楽検定・講習会

令和5年7月29日、「浜田の石見神楽講習会」、翌週8月6日に「第11回浜田の石見神楽検定」を浜田市総合福祉センターで開催しました。

講習会では、23名が受講し、石見神楽に携わる4名の講師から石見神楽面の技法や衣装、奏楽、特徴、演目、採り物について石見神楽の魅力を含めた内容で講演をしていただきました。受講者は石見神楽の知識と理解を深められていました。

検定試験では、初級コースの歴史や演目等の出題に10人、上級コースの神楽歌や口上・掛け歌等の出題に1人が受験されました。日本遺産に認定された石見神楽は当地域を代表する観光資源であり、当初では今後も講習会や検定を通して石見神楽の魅力発信を継続していきます。



浜田で買って 浜田で使って 浜田を元気に！！



<ご購入場所>

浜田商工会議所または販売店にてご購入いただけます。